

**働く世代への総合的な健康づくり支援  
高齢者の保健事業【区民の総合的な健康づくり支援事業】**

## 1. 令和5年度 予算執行状況について

【アプリ委託料】			
当初予算	¥38,075,000		
	働く世代	区民	
	¥6,937,000	¥31,138,000	
契約金額	¥33,880,000		
	働く世代	区民	
	¥3,850,000	¥30,030,000	
内 訳	アプリ利用	¥537,210	¥7,162,790
	アプリ運用に係る全体管理 (定期打合せ、進行管理、報告書作成等)	¥782,790	¥10,437,210
	コールセンター開設・運用	¥448,186	¥5,975,814
	事業説明会 ・資料作成 ・アプリ説明動画作成・配信 ※区民向けは対面と動画配信、働く世代は動画配信のみ	¥1,105,116	¥3,184,884
	イベント・セミナー実施 (講師料含む)	¥910,698 働く世代向け2回	¥2,609,302 区民向け6回
	景品配送	¥66,000	¥660,000
小計		¥3,850,000	¥30,030,000

【アプリ委託料以外】			
当初予算 (6月末時点で未執行)	¥2,291,000		
	働く世代	区民	
	¥1,042,000	¥1,249,000	
内 訳	【報償費】 管理栄養士による事業所カルテの作成	¥143,000	-
	【消耗品費】 ・ウェアラブル装着機器交換ベルト50台分 等 ・区民向け第3期景品(クオ・カード400人分)	¥302,000	¥416,000
	【通信運搬費】 ・食習慣調査票等送付料 ・受託事業者宛て景品送付料	¥67,000	¥33,000
	【委託料】 食事習慣調査	¥80,000	-
	【補助金】 かつしかの元気食堂お食事券	¥450,000 働く世代向け150人分	¥800,000 区民向け800人分
小計		¥1,042,000	¥1,249,000

## 2. アプリ委託内容（主な仕様）

### （1）アプリ機能

歩数・活動量計測、体重・睡眠・血圧等の記録、食事の記録とAIによる栄養アドバイス、生活習慣病予防プログラム（体重、血圧、血糖値、血中脂質の維持管理）、ストレスチェック、健康づくりに役立つ記事や動画の配信  
※機能は順次追加していく予定

### （2）アプリ運用に係る全体管理

受託事業者による進行管理、定期打ち合わせ、報告書の作成等

### （3）コールセンター開設・運用

アプリやウェアラブル機器の操作に不安がある方への問い合わせ窓口としてコールセンターを設置する。

#### 【開設期間】

5月29日～令和6年3月31日

月～金曜日（祝日・年末年始を除く）午前9時～午後5時

### （4）事業説明会

アプリのことを詳しく知りたい方や、操作方法に不安がある方向けに、区内施設で説明会を実施する（計2日間）。アプリ操作の動画配信も行う。

働く世代向けには動画配信のみ行う。

### （5）イベント・セミナー実施

区民向け6回、働く世代向けに2回実施（オンラインも可）。

健康づくりへの寄与や身体活動の向上支援を目的とする。

アプリと連動した専用の体組成計による測定会も併せて実施する。

### （6）景品配送

受託事業者から区民への景品送付費用

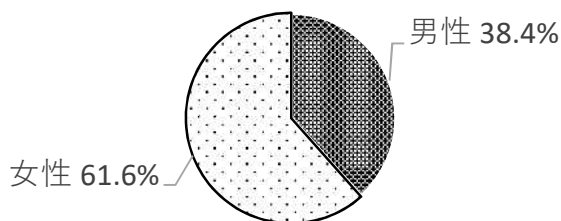
区民向け1,200名分、働く世代向け150名分

### 3. 令和5年度 区民の総合的な健康づくり支援事業

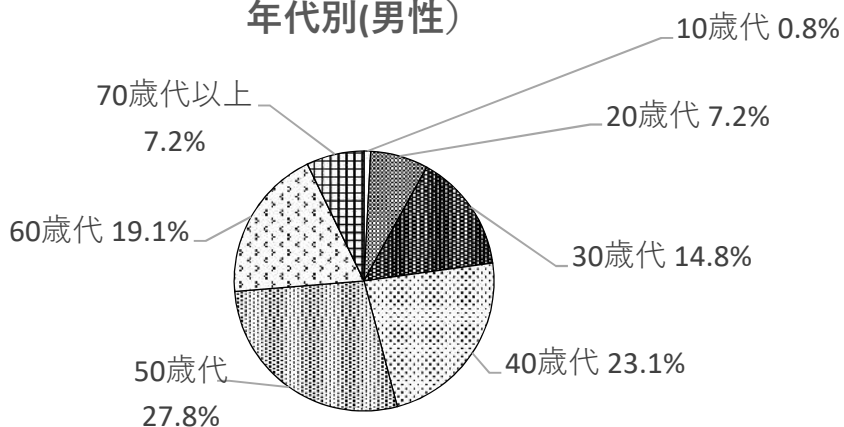
(1) 参加申し込み状況 (7月14日時点) 1,320人

(2) 参加者内訳 (6月30日時点 1,250人)

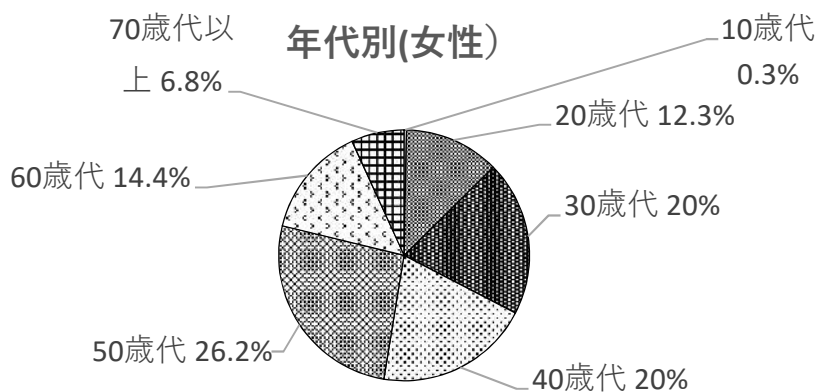
#### 性別



#### 年代別(男性)



#### 年代別(女性)



#### (3) 傾向

女性の参加者が多い。年代別では、男性は40歳代～60歳代が多く、全体の70%を占める。女性は30歳代～50歳代が多く、全体の66%を占める。

### 4. 令和5年度 働く世代の総合的な健康づくり支援事業

(1) 事業開始時期 令和5年9月1日

(2) 申し込み状況 (7月20日現在) 14事業所 98人

## 5. 周知状況

広報かつしか5/5・6/5号、スポーツかつしか6/15号、区SNSでの周知のほか、次の施設やイベント等でチラシを配布。

区内施設、区内医療機関、葛飾菖蒲まつり、かつしかミライテラス、合同民生委員児童委員協議会、区内のスポーツ団体等

今後も引き続き、参加者増に向けた事業周知を行っていく。なお、定員2,000人を増えても契約金額に変更がないことから、広く参加を募っていく。

## 6. 実施状況

	実施状況・今後の予定
事業説明会	アプリのことを詳しく知りたい方や、操作方法に不安がある方向けに、説明会を実施した。 【日時】 5月27日（土）・28（日） 【会場】 青戸地区センター 【参加人数】 14名（男性7名、女性7名） ※70歳代8名、80歳代4名、40・60歳代各1名
参加申込方法の簡易化 (6月26日から)	アプリをダウンロード後、アカウントを作成していただくことで、すぐに参加ができる仕組みとした。 当初は、参加者が区ホームページから事前申し込みをして、区側から専用の参加コードが送付された後、アプリをダウンロードして参加コードを入力する仕組みであった。これらは煩雑であることと、リードタイムが掛かりすぐに参加ができないという実態を考慮し、改善に至った。
ウォーキングイベント（第1回）	【日時】 7月9日（日） 【会場】 新小岩北地区センター 【参加人数】 64名（男性23人、女性41人）※参加年代：20～80歳代 【講師】 鴻江寿治氏 (東京2020大会ソフトボール日本代表トレーナー、第1・2回WBC日本代表トレーナー) 【内容】 人の体を「うで体」と「あし体」にタイプ分けする鴻江理論を基調に、参加者は専用の測定機を用いて自分の体タイプを測定し、タイプに合わせた歩き方や体の使い方などを講義と実技を通じて学んだ。  【今後の予定】 8月 理学療法士が教える、肩こりを改善する運動法 9月 デューク更家氏から学ぶ。「歩く」をもっと健康に
アプリの機能拡充	(1) ウォークラリー機能（8月末予定） 区内の観光マップやウォーキングマップのコースを、アプリ内の地図に反映させ、参加者に楽しくウォーキングに取り組んでいただく。 (2) グループ機能（8月末予定） 家族や友人、職場の同僚らとグループを作ることができる。グループ内の歩数ランキングや掲示板機能により、参加者のモチベーションを向上させる。 (3) ダイエットAIコーチ機能（今冬予定） 参加者の歩数や食事、体重などの活動記録を基に、AIが4週間後の体重を未来予測し、適切なアドバイスを行うダイエットサポート機能